

<高圧ケーブルの保守・点検用> 各種試験・測定装置



豊富なラインナップで、お客様の保守・点検活動を支えます。

<活線診断装置は、お客様の保守・点検の強い力になります>



保安規定(法規)に沿った点検なのに、
関係者との調整が大変。

⇒ **活線診断は、**
いつでも診断可能です。



停電時間の確保が難しく、
劣化の懸念があるのに十分な診断が
できていない。

⇒ **活線診断は、**
自由なインターバルで、
傾向監視ができます。



劣化したケーブルは、高電圧印加で
ダメージを受けない？

⇒ **活線診断は、**
高電圧を印加しません。

<適用シーン別 製品ラインナップ>

 :停止で使用 : 活線で使用する

実施種別	実施インターバル	停電	保守・点検項目と使用機器				
			耐電圧	絶縁体 絶縁抵抗	シース 絶縁抵抗	遮へい 銅テープ抵抗	直流高圧 漏れ電流
竣工試験 初期試験	布設 完成後	停電	E030 E008,E009	一般メガー	一般メガー	一般テスター	-
日常点検/目視	1~3ヶ月	-	-	-	-	-	-
定期点検 (停止診断)	1~2年 1年(使用10年以上)	停電	-	一般テスター	一般テスター	一般テスター	-
(活線診断)	任意に設定 3ヶ月~1年 活線診断(停電不要)	-	-	LINDA 1000(可搬型)・LINDA 1500(自動・据置型)	E131(可搬型) E135(自動・常置型)	E132(可搬型)	-
診断業務 サービス	-	-	-	脈動電流法 ※ 残留電荷法 ※			
精密診断	・使用10年以上で、 1~2年(水影響有) 2~3年(水影響無) ・定期点検で要注意	停電	-	活線診断の場合、要注意判定で精密診断実施 一般メガー	一般メガー	一般メガー	E030 E008,E009
事故点、 不良探査	-	停電	-	ブリッジ型 I018/L610 トレーサ型 I204/L640(直埋ケーブル用)			-

※ ・脈動電流法、残留電荷法は絶縁抵抗以外による絶縁診断法です。
・残留電荷法は 22kV~77kV ケーブルに適用。

<各種試験・測定装置 製品ラインナップ>

○竣工試験，定期点検，精密診断(設備停電下)

－停電下で，耐電圧試験，直流高圧漏れ電流試験を行います。

E008, E009

直流絶縁試験器
(電池式)



E030

直流絶縁試験器
(商用電源式)



○定期点検(設備活線下) －通常の運転状態(活線下)で，各種の測定を行います。

LINDA-1000P
活線絶縁診断装置



LINDA-1500SV2
活線絶縁診断装置
(据付自動型)



E131

シース絶縁抵抗測定装置

E132

シールド抵抗測定装置



E135

シース絶縁抵抗測定装置
(常置型)



○不良点，事故点の位置評定 －布設ケーブルの不良点，事故点位置を測定，探査します。

I018

ブリッジ形

ケーブル事故点測定装置

* 直流電源 L610 と合わせて
使用します。



I204

トレーサタイプ

事故点探知器

* 直埋ケーブル用。
直流電源 L640 と合わせて
使用します。



お問い合わせ先

- 株式会社フジクラ・ダイヤケーブル 直需カンパニー／建設・電販カンパニー／情報通信カンパニー 技術部 技術グループ 048-532-2314
- 株式会社フジクラ エンジニアリング部 03-5606-1252

フジクラ・ダイヤケーブル ウェブサイト



<http://www.fujikura-dia.co.jp/>